

START プログラム募集要項（平成 27 年度前期）

- 第 25 回 ～インドネシアの多様な文化と社会変動～
- 第 26 回 ～台湾の多元的社会と日台関係をめぐる知的探検～
- 第 27 回 ～オーストラリアの多文化社会～

1. START プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外経験の少ない新入生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化や環境を体験する機会を提供し、国際交流や留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金及び広島大学から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」（2 単位）

START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」として実施しています。参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を習得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバル・コア・コンピテンシー（世界で通用する人材として必要となる能力）を向上します。

START プログラムで育成するグローバル・コア・コンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

グローバル・コア・コンピテンシーは渡航前・渡航中・帰国後の 3 回にわたって自己評価を行い、行動計画を立てます。そして、担当教員のフィードバックをもとに行動計画を練り直し、実行に移します。成績評価では、参加態度・海外研修時の発表・帰国後のレポート等に基づき、総合的にグローバル・コア・コンピテンシーの向上を評価します。

「海外フィールドスタディ」については、My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

3. 第 25～27 回 START プログラム共通項目

- a) プログラム内容： 広島大学の海外協定大学で 2 週間、現地大学教員による講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流、大学周辺及び周辺都市でのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部 1 年生 * 応募資格については 3 ページに別途記載
- c) 募集人数： 第 25 回（インドネシア）は 24 人
第 26 回（台湾）及び第 27 回（オーストラリア）は各 30 人
- d) 最少催行人数： 第 25 回（インドネシア）及び第 26 回（台湾）は各 16 人、
第 27 回（オーストラリア）は 20 人
- e) 学生負担費用： プログラム参加費（第 25 回（インドネシア）及び第 26 回（台湾）は一人 7 万円、
第 27 回（オーストラリア）は一人 10 万円）、

海外旅行保険料（大学指定のもの、約9千円）、パスポート申請費（5年用11,000円）、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）など

※ プログラム参加費は、全体費用（航空券、査証（ビザ）申請料、宿泊費、プログラム費、一部の食事代）の一部に充当されます。

※ JASSO 海外留学支援制度（短期派遣）の支給要件を満たす方には、第26回（台湾）では一人6万円、第25回（インドネシア）及び第27回（オーストラリア）では一人7万円が奨学金として支給されますが、本奨学金は全体費用の一部に充当させていただくため、奨学金支給後に広島大学へお振り込みいただくことをご了承願います。

f) その他： 本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

4. 第25～27回 START プログラムの概要及び研修先の紹介

9 ページ「平成27年度前期実施 START プログラム一覧」をご参照ください。

5. 応募資格（選考基準）

- a) 広島大学に正規生として在籍する学部1年生（所属学部は問わない）
- b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること
- c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること
- d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること
- e) 13歳以後から広島大学入学前までの間に、31日以上連続した海外渡航・在住経験がないこと。
※13歳未満及び広島大学入学後の海外渡航・在住経験は不問とする。ただし、申請時には過去すべての海外渡航歴を記入すること。
- f) 英語力を審査項目の一つとする。

6. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

7. 募集から帰国までの予定

2015年	4月17日(金)	募集要項を公開 ☞ オンライン申請に必要な情報の準備を始めておいてください
	5月11日(月) 12:10-12:40	募集説明会開催 (5/11:総科 K210, 5/14:総科 L201)
	5月14日(木) 18:10-18:40	※2回とも同じ内容ですのでどちらかにご参加ください
	5月11日(月) 10:00~ <u>5月19日(火) 17:00</u>	重要 オンライン申請受付期間(時間厳守) ☞ 5/19(火)17時を過ぎると申請書が作成できなくなるので、時間に余裕をもって入力してください
	5月20日(水) 12:00-17:00 5月21日(木) 10:00-17:00 <u>5月22日(金) 10:00-13:00</u>	応募書類受付期間(時間厳守) ☞ オンライン申請で作成した申請書と必要書類を学生プラザへ提出
	6月12日(金) 22:00まで	書類審査結果発表 (Myもみじ個人掲示)
	6月15日(月), 16日(火)	面接審査(☞詳細はp.7)
	6月17日(水) 17:00まで	面接審査結果発表 (Myもみじ個人掲示)
	6月19日(金)18:00-20:30	合同オリエンテーション(初回)【全員】(総科 K210) *コンピテンシー説明, 今後の手続き説明など
	6月22日(月)~27日(土)	A型肝炎予防接種1回目【インドネシア】(指定病院)
	6月22日(月) 18:10-20:00	海外渡航リスク管理セミナー (法・経済学部棟 257 講義室)
	6月25日(木) 18:00-20:00	国別オリエンテーション【インドネシア】(学生プラザ 4F 多目的室 1・2)
	6月29日(月) 18:00-20:30	事前講義【インドネシア】(教育学部, 教室未定)
	6月29日(月) 18:00-20:30	事前講義(1)・国別オリエンテーション【オーストラリア】 (法・経済学部棟 251 講義室)
	6月30日(火)18:00-20:00	国別オリエンテーション【台湾】(学生プラザ 4F 多目的室 1・2)
	7月3日(金) 17:00	パスポート提出〆切【インドネシア】
	7月3日(金) 18:10-20:10	事前講義(1)・パスポート提出〆切【台湾】(法・経済学部棟, 教室未定)
	7月9日(木) 18:10-20:10	事前講義(2)【台湾】(法・経済学部棟, 教室未定)
	7月10日(金) 18:00-20:30	事前講義(2)・パスポート提出〆切【オーストラリア】 (法・経済学部棟 251 講義室)
	7月13日(月)~18日(土)	A型肝炎予防接種2回目【インドネシア】(指定病院)
	7月17日(金) 18:00-19:30	グループ発表【インドネシア】(教育学部, 教室未定)
	7月21日(火)18:00-21:00	グループ発表【オーストラリア】(法・経済学部棟 251 講義室)
	7月21日(火) 18:10-20:10	事前講義(3)・グループ発表【台湾】(法・経済学部棟, 教室未定)
	7月31日(金) 18:00-19:30	合同オリエンテーション(渡航前)【全員】(教室未定)
	8月10日(月) 18:10-20:10	事前講義(4)・滞在オリエンテーション【台湾】(法・経済学部棟, 教室未定)
	8月28日(金)~9月12日(土)	渡航期間(国内空港集合・解散)【インドネシア】
	8月30日(日)~9月13日(日)	渡航期間(国内空港集合・解散)【台湾】
	9月3日(木) 10:00-12:00	渡航前オリエンテーション【オーストラリア】(学生プラザ4F 多目的室1・2)
	9月11日(金)~9月28日(月)	渡航期間(国内空港集合・解散)【オーストラリア】
	9月25日(金) 9:00-12:00	事後研修【インドネシア】(学生プラザ4F 多目的室1・2)
10月1日(木) 18:10-19:40	事後研修【台湾】(法学部・経済学部棟, 教室未定)	
10月2日(金) 18:00-21:00	事後研修【オーストラリア】(法・経済学部棟 251 講義室)	

*このプログラムの参加学生は、上記の行事すべてに参加できることが条件です。

*上記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

8. 応募方法

応募は、下記の手順で① **オンライン申請**と② **応募書類提出**の両方を行うことにより完了します。オンライン申請をしても応募書類を期限までに提出しなければ、応募完了とはみなしません。

なお、今回は、第 25～27 回（インドネシア、台湾、オーストラリア）の参加者の募集・選考を同時に行います。派遣先は第 2 希望まで申し込み可能です。

① オンライン申請

受付期間： 2015 年 5 月 11 日（月） 10:00 ～ 5 月 19 日（火） 17:00

※ オンラインフォームは上記の期間中、下記のページにてリンクを公開します。

もみじ Top>学びのサポート>留学>START プログラム

URL : <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/start.html>

※ 必ず事前に本募集要項 5 ページ「オンラインフォーム入力時の注意事項」及び 6 ページ「入力項目一覧」を確認し、あらかじめ入力に必要な情報を準備しておいてください。

※ 上記受付期間外の入力は無効になるため、時間に余裕をもって入力してください。

② 応募書類提出

受付期間： 2015 年 5 月 20 日（水） 12:00-17:00

5 月 21 日（木） 10:00-17:00

5 月 22 日（金） 10:00-13:00

受付場所： 学生プラザ 3F 国際交流グループ（特設受付）

提出方法： 下記 1~4 の書類を揃えて、上記受付期間内に応募者本人が提出しに来てください。

期間外の提出は一切受け付けません。必要書類が揃っていない場合も受け付けません。

提出書類：

1. 【全員】第 25-27 回 START プログラム申込書（オンライン申請完了後、PDF（2 ページ）をダウンロードし A4 用紙に片面印刷 ▶ 1 ページ目の右上にボールペンで署名と提出日を記入して提出）

2. 【該当者のみ】英語能力を証明する書類（英検合格証、TOEIC、TOEFL や IELTS のスコアレポートなど）

※ 学内で実施された今年度第 1 回の TOEIC (IP) (5/16 (土) の本試験) を受験した学生は証明書類の提出は不要です。上記以外に各自で受験したスコアを使用したい場合のみ、スコアレポートを提出してください。5/30 (土) の学内 TOEIC 追試験の結果は間に合いませんのでご注意ください。

3. 【該当者のみ】これまでに取得したパスポート（本体）の提示（すでに失効しているものも含む）

※ パスポートを取得したことのない学生は不要です

4. 【全員】学生証の提示（本人確認のため）

参加申込書入力上の注意

- a) 入力には必ずパソコンを使用してください。スマートフォン、タブレット端末は使用できません。
- b) オンライン入力を始める前に、この募集要項末尾に掲載している入力項目リストを確認し、志望理由書やパスポートの情報など、入力に必要な情報をすべて準備してください。途中でやめた場合、入力内容は保存されません。特に、志望理由書はスペースを含め 1000 文字までしか入力できませんので、あらかじめ Microsoft Word 等を使用して下書きを作成し、文字数を確認しておいてください。
- c) 確認画面で「同意して申込み」ボタンを押した後、入力フォームに戻ることは出来ません。よく確認して送信してください。必須項目に記入漏れがある場合は「同意して申込み」ボタンが表示されません。
- d) 一度入力・送信した後に、再度入力・送信を行うと、複数のデータが登録されます。その場合は、窓口での提出の際に、複数回送信した旨と、何月何日の何時に入力したものを申請に使用するのかを申告してください。
- e) 確認画面のあとに、PDF をダウンロードして終了する画面が出てきます。**ダウンロード**と**終了**の2つのボタンがありますが、必ず**ダウンロード**ボタンをクリックしてください。ダウンロードした PDF は必ず自分のパソコンに保存してください。万が一 PDF を保存せずに**終了**してしまった場合は、再度入力はせず、窓口にご相談にきてください。
- f) 国籍を複数有している場合は全てを記載してください。
- g) 海外渡航経験がある場合は、過去全ての渡航経験について期間・国名・目的を記入してください。
- h) 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入してください。日常的に使用している PC メールが無い場合は、広大メールアドレスを記入し、今後これを確認するようにしてください。
- i) 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入してください。
- j) 渡航中の連絡先は、主に渡航中の緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入してください。
- k) 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入してください。
- l) 申込み・参加にあたり懸念事項がある場合には、特記事項欄に記入してください。
- m) オンラインフォームを入力しても、窓口への提出をするまで申込みは完了しませんのでご注意ください。
- n) 入力した項目に事実と異なる記載があれば、いかなる理由においても失格とみなします。万が一、参加決定後にこのような事態が発覚した場合には、その時点で参加資格を失いますので、よく注意してください。特に過去の渡航歴等においては、各自でよく確認しておいてください。

オンライン申込みフォーム 入力項目一覧

1. 申請するプログラム (第1希望, 第2希望)
2. カナ氏名
3. 漢字氏名
4. ローマ字氏名
5. 学部・学科
6. 学生番号
7. 生年月日
8. 性別
9. 国籍
10. 海外渡航経験の有無 ※有りの場合は出来るだけ詳しく書いてください。(国・期間・目的など)。
例:「1999年5月1-3日(3日間)家族旅行・マレーシア」
11. 英語能力
○05/16に大学で受験したTOEIC IPテスト(第1回)の成績を使用することに同意します。
○05/16に大学で行われたTOEIC IPテスト(第1回)以外のスコアを使用したいため、語学能力を証明する別の資料を提出します。
* 語学能力を証明する資料の詳細
例:「TOEIC公式テスト2014年8月10日受験 530点」,「英検準2級 2014年9月合格」
○05/16のTOEIC IPテストを受験しておらず、語学能力を証明する別の資料もありません。
12. パスポートの有無(すでに失効したものも含む)
※有効なものがある場合は、有効期限とパスポート番号を記入;失効したものがある場合は失効日を記入
13. 健康状態 ○良好 ○配慮が必要 ○アレルギーなど
14. 現住所
15. 電話番号(携帯)
16. メールアドレス(携帯)
17. メールアドレス(パソコン)
18. 保護者または保証人氏名, 続柄
19. 保護者または保証人住所
20. 保護者または保証人電話番号
21. 保護者または保証人メールアドレス
22. 渡航中の緊急連絡先電話番号
23. その他, 特記事項
24. 面接予定日の授業の有無 ※授業以外の事由による面接日時の調整はできません
25. アンケート: STARTプログラムを何で知りましたか?
26. 志望理由書(このプログラムに参加して学びたいこと、経験したいことは何ですか?また、その学びや経験を、今後どのように生かしていきたいですか?(1000文字以内:スペースを含む))
27. STARTプログラム申込みにあたっての注意事項同意確認
「上記, 記載事項はすべて事実と相違ありません。事実と異なる記載をしたことが判明した場合, 参加資格を失うことを了解しています。また, 第25-27回STARTプログラム募集要項をよく読み, プログラム内容及び注意事項をすべて理解し, 同意しています。」

※ 入力した内容を再度確認してから、「同意して申込み」ボタンを押してください。

※ この申込書に入力していただく個人情報は、STARTプログラムの運営のために利用するものであり、この目的以外で利用したり第三者へ提供したりすることはありません。

11. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査の結果は2015年6月12日(金)22:00までに「Myもみじ個人掲示」にてご連絡しますので、各自で確認してください。万が一、上記期日までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡ください。
- b) 書類審査通過者は、面接を行いますので、必ず指定された日時の面接に出席してください。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。この面接に出席できない方は、参加することができませんのでご注意ください。

待機場所：書類審査結果通知で確認のこと

日 時：2015年 6月15日(月)16:20~19:30(インドネシア候補者)

6月15日(月)16:20~18:30(台湾候補者※)

6月16日(火)16:20~20:30(オーストラリア候補者)

6月16日(火)16:20~18:30(台湾候補者※)

} 1人5分程度

※台湾のみ面接日が2日に分かれていますのでご注意ください。

面接の結果は2015年6月17日(水)17:00までに「Myもみじ個人掲示」にてご連絡します。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。手続きの詳細は、6月19日(金)の初回合同オリエンテーションでご案内します。
- d) 応募者多数の場合、各プログラムにつき5名まで次点候補者(キャンセル待ち)を選出します。
- e) 書類・面接とも審査結果についての問合せ・苦情は一切受け付けませんので予めご了承ください。

12. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者/保証人より同意・誓約書を提出して頂きます。
- b) 第25回インドネシア参加者は2015年7月3日(金)17時まで、第26回台湾参加者は2015年7月3日(金)の事前講義時まで、第27回オーストラリア参加者は7月10日(金)の事前講義時までにパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請手続きをしてください。どうしても参加が決定するまでは申請するのが難しい場合でも、申請に必要な書類についてはあらかじめ準備しておいてください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならぬ書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、申請から受領までに通常8営業日(土日祝を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取り取りに行く必要があります。詳しくは下記ホームページを参照してください。
【外務省】http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/pass_2.html
【東広島市】<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/soshiki/16/passport-uketori.html>
パスポート取得の遅れにより参加できなくなった場合にも、広島大学は責任を負いません。
- c) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、リスク管理セミナー、事後研修への出席が義務付けられていますので、3ページの予定表に書かれている日程を必ず空けておいてください。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- f) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 第25回インドネシアに参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けて下さい。この予防接種費用は、大学が負担します。

13. Q&A

Q. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」の授業登録をせずに、START プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生は国際交流グループにて登録手続きを行います（もみじでの登録はできません）。

Q. START プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。なお、過去の START プログラム参加者の報告書にも、必要な英語力や、語学学習に関するアドバイスが掲載されています。報告書のファイルは、学生プラザ 3F ロビーの留学情報コーナーに派遣大学別に設置していますので、参考にしてください。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい、申し込めます。国籍は問いません。渡航に際しビザ（査証）の取得が必要な場合、各自で責任を持って手続きしてください。ビザ（査証）の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、各コースのパスポート提出〆切日までにご連絡します。その時点でパスポートを所持していない場合は、権利が次の方に移りますのでご注意ください。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やHUSA のショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、START プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期（1ヶ月未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3 - 5万円程度あれば十分でしょう。滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。

Q. 第25回インドネシアに参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院ではダメですか？

A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。

その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けてください。

平成27年度前期実施 STARTプログラム一覧

※平成27年4月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

回	プログラム名/ 研修先大学	渡航期間 (日本出国から帰国 まで)	募集 定員	参加費 (*注)	主な研修内容(予定)	引率	宿泊場所	研修先大学の紹介	研修先地域・都市の紹介
第25回	インドネシアの 多様な文化と社 会変動 ブラウイジャヤ 大学 (インドネシ ア)	8月28日(金) ～9月12日(土) (15泊16日)	24人	7万円	◆ブラウイジャヤ大学でのインドネシア語の授業 ◆ブラウイジャヤ大学教員による英語での授業 ・インドネシアの社会と文化 ・都市開発問題と対策、自然環境問題と対策 ・インドネシアの伝統と芸術 ・インドネシアと日本の関係 ・インドネシアの食品加工について ◆学校訪問、市内見学 ◆農村部での社会貢献活動 ◆ブラウイジャヤ大学の学生との交流 ◆プロモ山登山(オプション) ◆広島大学学生による発表 ほか	国際セン ター 大 中 礼 美 准 教 授 ほ か	ブラウイ ジャヤ大 学付近の ホテルを 予定(2人 1部屋)	【ブラウイジャヤ大学】 http://www.ub.ac.id/ された国立の総合大学で、約6万人の学生が15 の学部(法学、経済ビジネス学、農学、工 学、薬学、水産海洋学、教理学、文化学な ど)で学ぶ、インドネシアをリードする大学 の1つです。文化学部には日本語学科や日本教 育学科があり日本語を勉強している学生が大 勢います。教員の中にも広島大学の卒業生が 複数います。広島大学とは1999年から協定を 結んでいます。	【マラン市】 ブラウイジャヤ大学のキャンパスがあるマラ ン市は東ジャワ州第二の都市で、州都のスラ バヤから約90km南に位置しています。オラン ダ植民地時代にヨーロッパ人の避暑地として 発展し、「東ジャワのバリ」とも呼ばれてい ます。
第26回	台湾の多元的社 会と日台関係を めぐる知的探検 国立政治大学 (台湾)	8月30日(日) ～9月13日(日) (14泊15日)	30人	7万円	◆「知的探検」その1-現地大学教員の講義を受ける ・台湾って? : 「親日」な人々、日本との関係深い社会 ・「親日」? : 日本による植民地統治、日台関係の今 ・民主化? : 戦後台湾の民主化、日本との比較 ◆「知的探検」その2-現地での発表に挑戦する ・グループ毎にテーマを設定し、現地で調査し、考察し、発 表する ◆「知的探検」その3-施設で研修を受ける ・二二八纪念馆、中正紀念堂など *現地大学生の付き添いで実施 ◆「知的探検」その4-中国語に挑戦する 第2外国語習得の目安、中国語習得のために、未履修レベル から本格的に学ぶ(直接教授法でゼロから中級まで一気に身 につけることが可能) その他、◆現地大学生との交流会、◆金門島へのミニ研修ツ アー(1泊2日)などを実施	社会科学 研究科 前田直樹 講師 ほか	YMCAホテ ル(台北 駅から徒 歩3分) を 予定(2人 1部屋)	【国立政治大学】 http://www.nccu.edu.tw/ 国立政治大学(NCCU)は、1927年に創立され ており、文学部、理学部、社会科学部、法学 部、商学部、外国語文学部、コミュニケー ション学部、国際関係学部及び教育学部の9つ の学院(学部)、33学系(学科)、14研究セ ンターを備え、また幼稚園から博士課程まで を擁する国立大学です。広島大学とは2012年 から協定を結んでいます。	【台北市】 国立政治大学のある台北市は台湾最大の都市 圏である台北都市圏の中核都市であり、アジ ア屈指の世界都市でもあります。台北市に は、近代的な大通りの風景が見られるだけ なく、火山地形として知られている陽明山国 家公園や「故宮博物院」など多数の観光地が あり、モダンと伝統が織り成すコントラスト を感じられる都市です。
第27回	オーストラリア の多文化社会 フリリダース大 学 (オーストラ リア)	9月11日(金) ～9月28日(月) (17泊18日)	30人	10万円	◆フリリダース大学附属語学学校の教員による特別授業 ・オーストラリアの直面する諸問題、歴史、社会 ◆フリリダース大学の通年授業への参加 ◆プレゼンテーション・ディスカッション技能の習得 ◆フリリダース大学の学生とのディスカッション・交流 ◆小学校訪問と日本文化紹介プレゼンテーション ◆アデレード市内での研修 ・南オーストラリア博物館、ノース・テラス、ランドル・ モール等 ◆カンガルー島での研修 ・野生動物保護区、リマーカーブルックス、アドミラルズ アーチ ◆全期間ホームステイ	社会科学 研究科 吉中信人 教授 ほか	ホームス テイを予 定(1人1 家庭)	【フリリダース大学】 http://www.flinders.edu.au/ 1966年に創立されたアデレード市街の郊外に活 位置する公立大学。全学的にWebCTを広くに活 用するなど、革新的で質の高い授業と教授方 法に定評があります。教育・人文・法科学部、 健康科学部、理工学部、社会・行動科学部に よって構成されており、これまで世界100カ国 から23,000名の学生が学んでいます(2013年統計 による)。広島大学とは2008年から協定を結 んでいます。	【アデレード市】 フリリダース大学のある南オーストラリア州 アデレード市は人口100万人強の州都で、オースト ラリアで5番目に大きな都市です。アデレード 市には、アボリジニに関するコレクション博物 館や州会議事堂など重要な文化施設が集まる ノース・テラス、アデレードヒルズと呼ばれ る美しい丘陵地帯、アデレード中心部から近 い海辺の町グレンエルク、野生動物等が見ら れる景勝地カンガルー島があります。

(*注) 参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、バスポート申請費、日本国内交通費、現地交通費、現地交通費、お小遣い(食費含む)などがかかります。第25回インドネシアのみ、出発までにA型肝炎の予防接種を2回受けて頂きます(費用は大学が負担)

<問合せ先>

広島大学教育・国際室 国際交流グループ
(学生プラザ3F) 担当: 吉永

TEL:082-424-4346 FAX:082-424-4545

E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp